



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年12月26日（月）

問い合わせ先：岩槻区観光経済室

室長：磯貝

担当：光山、相良

電話：790-0118

岩槻駅東口周辺のトランスボックス（配電用地上機器）へ
「人形のまち岩槻」に関連するラッピングで装飾します

岩槻駅東口周辺に設置されている歩道上のトランスボックス（配電用地上機器）6基を、「人形のまち岩槻」に関連するラッピングで装飾します。

「人形のまち岩槻」としてのにぎわいを創出するとともに、観光案内サインを含めて掲載することにより観光客の利便性及び回遊性の向上を目指して設置します。

1 設置日

令和4年12月26日（月）

2 設置場所（岩槻駅東口周辺）

岩槻区本町1丁目1番先外

※別紙参照

3 設置内容

「人形のまち岩槻」のラッピング 6基

4 ラッピング画像

| | |
|--|--|
| <p>「岩槻のまちにおける人形作りの歴史」のラッピング</p> | <p>「人形関係のイベント」のラッピング</p> |
|  <p>このラッピングは、岩槻のまちにおける人形作りの歴史をテーマにしています。左側には、武州(埼玉)をさむく匠名しの村々(岩槻、屈成郡)に伝承した江戸の雛を型、江戸野村の人形作りが伝承されたこと、江戸時代中期までは、雛や雛囃子などの雛工が盛んで、加工の職種と出る大工を材料として人形作りが盛んだったと述べています。右側には、江戸時代中期に盛んだった人形作りが、明治時代には、大工の職種の衰退と共に衰退し、江戸の人形作りが衰退しました。下部には、岩槻人形博物館と岩槻郷土資料館の位置を示す地図があり、PT(30+70)と岩変 24が記載されています。</p> |  <p>このラッピングは、人形関係のイベントをテーマにしています。左側には、【まちから観めぐり】と【楽しむ】の2つのイベントを紹介しています。右側には、【人形展覧会】の紹介があります。下部には、岩槻郷土資料館と岩槻郷土資料館の位置を示す地図があり、岩変 21とLSが記載されています。</p> |
| <p>「人形の製作」のラッピング</p> | <p>「衣裳着人形」のラッピング</p> |
|  <p>このラッピングは、人形の製作をテーマにしています。上部には、【衣裳着人形】の製作工程が紹介されています。下部には、【木目込人形】の製作工程が紹介されています。下部には、岩槻人形博物館と岩槻郷土資料館の位置を示す地図があり、岩変 36とPT(30+80)Mが記載されています。</p> |  <p>このラッピングは、衣裳着人形をテーマにしています。上部には、衣裳着人形の紹介があります。下部には、衣裳着人形の製作工程が紹介されています。下部には、岩槻人形博物館と岩槻郷土資料館の位置を示す地図があり、岩変 9とHSが記載されています。</p> |
| <p>「木目込人形」のラッピング</p> | <p>「岩槻人形博物館」のラッピング</p> |
|  <p>このラッピングは、木目込人形をテーマにしています。上部には、木目込人形の紹介があります。下部には、木目込人形の製作工程が紹介されています。下部には、岩槻人形博物館と岩槻郷土資料館の位置を示す地図があり、岩変 34とLSが記載されています。</p> |  <p>このラッピングは、岩槻人形博物館をテーマにしています。上部には、岩槻人形博物館の紹介があります。下部には、岩槻人形博物館の位置を示す地図があり、岩変 5とLSが記載されています。</p> |